

広報

ふるさと南部だより

旧：南部近隣だより（号数は通算です）

柏市南部地域
ふるさと協議会
発行人 石橋 博文
編集 広報部ふる協 HP
QRコード

会長 石橋 博文

会長挨拶

南部地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。
すがすがしい穏やかなお正月をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

会長に就任して早、8ヶ月が経ちました。南部まつり、市民運動会・文化祭・ふれあいの集いの行事も天候に恵まれて無事に終えることが出来ましたこと御礼申し上げます。

又、役員、委員の皆様方には温かいご支援に、改めて深く感謝申し上げます。

特に10月の第52回南部市民運動会は、南部公園さくら広場で実施しましたが、令和元年から6年ぶりの開催ということもあって戸惑いもあったかと思いますが久しぶりに盛り上がったと思います。

6年ぶりに
開催した
運動会の様子

↑文化祭

イベント情報（どなたでも参加できます）

1月18日（日）：囲碁大会

場所： 南部近隣センター2階A-C会議室
受付： 12時30分
対局開始： 13時（終了予定：17時30分）
参加費： 300円（参加記念品代含む）
問合せ： 富岡 080-5057-1496
小西 080-1212-1266
※初心者の方も歓迎です！

3月8日（日）：「わくわくサイエンスショー」

場所： 南部体育館
開始時間： 10時30分（予定）
主催： 南部青少協

第52回住民福祉大会 感謝状受賞者

12月13日（土）、アミュゼ柏において第52回柏市住民福祉大会（柏市社会福祉協議会主催）が開催されました。

この大会において、下記の南部ふるさと協議会委員2名の方に長年にわたる地域活動への感謝状が表彰されました。おめでとうございます。

これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

受賞者：黒羽 祥子様 盛田 武嗣様

南部市民運動会レポート 6年ぶりの開催でした！

10月12日(日)、第52回南部市民運動会が南部公園さくら広場で開催されました。

元々は9時開会式の予定でしたが、前日の雨の関係で10時20分のスタートとなりました。

最初のプログラムは玉入れでした。子ども達から大人の方までたくさんの方が参加してくださったおかげで、力ゴには溢れるばかりの玉が入りました。

次に風船ポンポンを肩に挟んでの風船2人3脚が行なわれ、皆さん軽やかに?!風船をゴールに運んでいました。ビン詰めリレーは接戦でした。

就学前児童レースにはこれから南部地域を盛り上げて行ってくれるであろう子ども達がゴールを目指して走ったり歩いたり、癒されました！

ドッジボールはなかなか当たらないで、良い勝負でした。グラウンドゴルフは人気種目で、子ども達からお年寄りまで楽しく取り組んでくださいました。

最後の大玉送りは会場に来てくださった皆様全員で参加して盛り上げていただきました。

各種目勝利チームまたは1位2位の方々には景品が渡されました。

久しぶりの運動会で以前に比べるとまだまだ参加人数は少なく課題もありますが来年度は今年よりもたくさんの方々に参加していただき、南部地域の目玉行事に戻ってみると嬉しいです。



南部文化祭・ふれあいの集いレポート

11月1日(土)から11月3日(月)、第44回南部文化祭・ふれあいの集いが開催されました。

今年も大勢の方にご来場いただき、盛況に終えることができました。

【作品展・パネル展示コーナー】

期間を通じて開催されていたもので、作品展では地域で活動している団体の皆さんや土南部小学校・逆井小学校・南部中学校・逆井中学校・柏陵高校の生徒、さらに個人参加の方々の作品など多種多様な作品を鑑賞することができました。



展示コーナー

またパネル展示コーナーでは、「松戸友の会 逆井支部」が正面玄関すぐの場所に移動し、より多くの方と交流している様子がうかがえました。



← パネル展示コーナー



生け花展示→

【芸能発表会】

11月2日(日)に南部体育館で開催されました。



芸能発表会

【ふれあいの集い・フリーマーケット他】

11月3日(月・祝)に南部公園さくら広場にて開催された各種イベントも賑わいを見せっていました。



フリーマーケット



↑南部中ボランティアの皆さんも活躍中↑

防犯協会土南部支部日帰り研修 — 築地本願寺と消防博物館 —

10月15日(水)、柏市防犯協会土南部支部の日帰りバス研修があり、日頃、各町会で子どもたちの見守りや防犯パトロールを行っている41名が参加しました。

今回は、築地本願寺参拝と東京消防庁消防博物館見学という東京都心を巡るコースでした。

一行は、まず築地本願寺で南部地域に犯罪が起こらないよう祈願し、その後、隣接する築地場外市場を散策しました。場外市場は外国人を含め多くの観光客でごった返していました。



築地本願寺



東京消防庁消防博物館

昼食後は四谷の消防博物館見学です。2班に分かれてガイドさんにつき従い、江戸時代からの消防の歴史・消防機材の発展などを勉強しました。建物の地下に歴代の消防車が展示されており、参加者からは「この消防車、どうやってここに入れたのか?」という質問がありました。(建物の裏に大きなエレベーターがあるそうです)

この消防博物館は、東京メトロ丸の内線の四谷三丁目駅の真上にあり、無料で個人でも見学できます。消防車が好きな子どもさんには垂涎の博物館です。

特に交通渋滞もなくスイスイとバスは進み、予定の17時を少し過ぎてふれあいプラザ前駐車場に到着しました。楽しくためになった研修でした。



南部ふるさと協議会視察研修 — 横浜みなと博物館他 —

11月16日(日)、南部ふるさと協議会の視察研修があり、30名が参加しました。

横浜みなと博物館は横浜港をテーマにした博物館で「歴史と暮らしなかの横浜港」をメインテーマに、横浜港に関する調査・研究、資料・図書の収集・保存、展示・公開、教育活動を通して、一人でも多くの人が、より横浜港を知り、考え、楽しむことができる博物館をめざしているとのことでした。

館内には、横浜港の歴史や役割を紹介する常設展示、アンクルトリスの広告デザインや船の絵で知られる柳原良平の作品を常設で展示する「柳原良平アートミュージアム」や、海事関係図書・雑誌等が閲覧できる専門図書室ライブラリーがあり、見どころ満載でした。

指定避難場所開設・運営訓練 — 南部中学校 —

10月19日(日)9時から、南部中学校体育館で指定避難場所の開設・運営訓練を実施いたしました。指定避難場所としては、3か所目の訓練です。

前回に引き続き、避難場所に指定されている町会の会員、ふる協委員ほか多くの住民が参加されました。

今回の訓練は、災害時を想定して、まず自分たちで備蓄倉庫の鍵を開けるところからスタートしました。

災害時に必要とされる備品である、パーテーション・簡易ベッドの設営を体験しました。

また、簡易トイレや照明電源などの確認をしました。

ご参加いただいた方から、「仕事で毎日忙しいけれど、このような体験ができるて本当によかったです。」との声をいただきました。

実際に避難するようなことがない事が一番ですが、いつ起きたらわかるかわからない災害時のために今後一人でも多くのご参加をお願いいたします。



避難所の確認を忘れずに！



その後ロープウェイでの空中散歩、運河パーク、赤レンガ倉庫パーク、中華街と巡り視察研修を終えました。

～小新山町会収穫祭～

今年も豊作だよー

11月23日(日・祝)、小新山町会収穫祭が南部公園けやきサークルで開催され、大勢の町会会員や近隣の方で賑わいました。これは、小新山町会と同町内のサークル「コミュニティ・ファーム」の共催イベントです。

10時から近くに借りている農園まで町内の子どもたちが芋掘りに出かけました。5月に子どもたちが苗を植えたサツマイモです。大きく育ったサツマイモをいくつも掘り当て、子どもたちは大喜びでした。

子どもたちが帰ってきた11時からイベント開催です。内容は以下のとおりです。

- ① 新鮮野菜の即売
- ② 模擬店(豚汁・フランクフルト・アメリカンドッグ・飲物)
- ③ 焼き芋
- ④ 子ども太鼓演技・体験
- ⑤ 竹とんぼ・やじろべえ展示など



焼き芋は全て無料、豚汁と飲物は1杯目無料、2杯目から100円という、うれしい料金設定です。野菜販売はスタートの11時には既に長い行列ができていました。

さわやかな好天に恵まれ、集まった地域の皆さんが楽しく交流した一日となりました。



～学校ボランティア募集情報～

地域内の小中学校では、一般の方のボランティアを募集しています。みなさんの参加をお待ちしています。

【土南部小学校】

水・金9時20分：
丸つけ（担任の先生から提出されたワークやプリントの丸つけ）

木曜日：
業間休みの子ども達の見守り

木曜日午前：
花ボランティア
1月：1年生昔遊び

【南部中学校】

定期テスト前2週間：自学自習をする生徒の見守り

【逆井小学校】

1月：1年生昔遊び
1～2月：
3年生初めてのノコギリ見守り

＜年間を通して＞

エビネ蘭咲かせ隊

花ボランティア

逆小キレイにし隊（子ども達と共にボランティアに取り組みます）

～仲町町会落語会～

10月19日(日)に、仲町町会会館において当町会未広クラブ主催で創立50周年記念行事として松戸市出身の「三代目雷門小助六師匠」の落語の講演会を実施、大盛況でした。



～3町会合同防災グッズ点検～

11月29日(土)、柏陵高校を避難所としている3町会（逆井仲町、野沢、協栄）の町会長さんや防災担当の方々合計十数名が参加して柏陵高校の防災倉庫に保管されている防災グッズの確認をしました。

リストに従って衛生グッズや発電機、ソーラーパネル、事務用品他保管されている毛布や食料品の個数の確認、実際に動くかどうかの確認をしました。

これは南部地域をグループに分けて、それぞれの該当町会で毎年行われている合同点検作業です。いざという時のために大切な点検です。



【編集後記】

この度ふるさと協議会ではコロナで中断された運動会に取り組みました。地域の小中学校もコロナで途絶えた色々な行事の復活に取り組みました。（逆井小では26年ぶりにマラソン大会での保護者の作る（今回は地域の方も一緒に）豚汁作りが復活しました。）新年も継続と新しい事へのチャレンジを地域の方々と一緒に取り組んで行きたいと思います。皆様佳き年をお迎えください。